平城中学校区地域教育協議会

令和７年度　取組報告

中学校区教育ビジョン　**生きる力を身につけ感謝や感動・誇りを胸に地域・学校の中で自ら成長する子どもを育てる**

取組概要

平城地区では、地域の特性を生かして農業を中心に米作りやさつまいも作りを行っています。いずれも地域の方々の支援があってこその貴重な体験です。今年は、これに加え地域の奈良大学のご協力を得て、園児が遠足にも行かせていただきました。また、龍谷大学とも連携し米作りや水田の水中生物の観察も行いました。今後も地域連携を大切に活動を広げていきます。

協議会

事業名：こども園遠足支援事業

●４、５歳児の遠足の候補地の選定から当日の実施内容往復の引率を行いました。大学の「幼稚園お手伝いサークル」の学生がジェスチャーゲームをしてくれて、大いに盛り上がりました。

事業名：龍谷大学連携事業

●龍谷大学との連携では、米作りだけでなく水田の水中生物についても学習しています。季節の移り変わりと昆虫の変化にこどもたちは興味津々でした。
園児、児童、大学生がフィールドワークを通して学び合うことができました。

平城中学校運営委員会

事業名：野菜栽培事業

●サツマイモ等の農作物を地域の方と協働し栽培することで、命を育むためには食や農作物の存在が不可欠であることを学びました。

平城小学校運営委員会

事業名：命を育む事業

●地域の方々のご指導のもと、１年生と６年生がペアになり、サツマイモの苗植えに挑戦しました。６年生が優しく手を添えて植え方を教える姿は、まさに「共に育つ」光景でした。地域の方との触ふれ合いを通じ、作物を育てる大変さと喜びを学ぶ貴重な第一歩となりました。

平城中学校区地域教育協議会

令和７年度　取組報告

平城こども園運営委員会

事業名：食と農・命をはぐくむ事業

●地域の方の畑で一緒に苗植えから芋掘りまでを経験させていただきました。火をおこしていただいて煙を感じながら焼き芋にすることができました。芋の生長、食すに至るまでの大変さを学び、食べることへの喜びや感謝の気持ちにつながりました。